

教科	数学	科目	数学Ⅱ	学年	第2学年	講座	
単位数	3 単位	教科書	改訂版 最新 数学Ⅱ (数研出版)				
副教材	改訂版 基本と演習テーマ 数学Ⅱ+B (数研出版)						

目標	基礎・基本を定着させるとともに、数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培う。
----	---

学習計画及び内容			考査	
1 学 期	4月	第1章 式と証明	第1回考査	
	5月	整式の乗法と因数分解、二項定理、整式の割り算、分数式、恒等式、等式の証明、不等式の証明、相加平均と相乗平均		
	6月	第2章 複素数と方程式	第2回考査	
	7月			複素数、2次方程式の解と判別式、解と係数の関係、剰余の定理と因数定理、高次方程式
2 学 期	8月	第3章 図形と方程式	第3回考査	
	9月	第1節 点と直線		直線上の点、平面上の点、直線の方程式、2直線の平行と垂直
	10月	第2節 円、軌跡と領域	第4回考査	
	11月	第4章 三角関数		円の方程式、円と直線、軌跡、不等式の表す領域、連立不等式と領域
12月	第1節 三角関数	一般角、弧度法、三角関数、三角関数の性質、三角関数のグラフ、三角関数を含む方程式、不等式		
3 学 期	1月	第2節 加法定理	第5回考査	
	2月	第5章 指数関数と対数関数		加法定理、加法定理の応用、三角関数の合成
	3月			指数法則、指数関数とそのグラフ、対数、対数の性質、対数関数とそのグラフ、常用対数

学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習として教科書の次時の授業で学習するところを読んでおく。</li> <li>・授業では、教科書の問題ができれば、自主的に問題集の同じ内容のところを解き、分からないところは質問する。</li> <li>・復習及び考査前学習としては、教科書・問題集を繰り返し解く。</li> <li>・1日あたりの家庭学習時間は、予習10分、復習30分を目安にすること。</li> </ul>
-------	---

	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
評価の観点	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数における数学的な見方や考え方を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数及び三角関数における基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けている。

備考	
----	--